

農業委員等の推薦、応募の状況（最終）

【農業委員の推薦の状況】

氏 名	性別	年齢	職 業	経歴	農業経営の状況	認定農業者の状況	推薦者	推薦の理由	農地利用最適化推進委員への応募の有無
砂坂 浩一郎	男	62 歳	農業 農協理事	平成 31 年 6 月～ 種子屋久農業協同組合理事	さとうきび 1200 a 澱粉用甘藷 200 a 水稻 40 a 生産牛 9 頭	認定済	種子屋久農業協同組合 代表理事 鮫島忠雄	担い手への農地集積や遊休農地の解消など農地利用の最適化を促進するため。	無
久保田 力雄	男	62 歳	農業	高校卒業	普通作	未認定	柳田 博	地域や担い手農家からの信頼も厚く、地域農業の発展に大きく貢献され ると考えられるため推薦します。	無
小山 幸良	男	63 歳	農業	高等営農	畜産 普通作	認定済	柳田 博	農地利用最適化推進委員の経験があり、担い手への農地の集積や耕作放 棄地解消等、農業委員会業務に大きく貢献されると考えられるため推薦 します。	無

【農業委員の応募の状況】

氏 名	性別	年齢	職 業	経 歴	農業経営の状況	認定農業者の状況	応募の理由	農地利用最適化推進委員への応募の有無
中之蘭 堅二郎	男	58 歳	農業	建設業を平成 22 年に退職して農業を始める。 令和元年に認定農業者を継続	水稲 900 a 澱粉用甘藷 約 100 a サトウキビ 60 a	認定済	地域農地の集約を行い、担い手農家の支援を行いたい。	無
西田 三郎	男	73 歳	無職	平成 19 年 4 月 1 日 南種子町役場定年退職 集落の体育部長・会計・館長などを歴任 保護司・行政相談員（現職）、平成 29 年 7 月～ 農業委員	—	未認定	耕作放棄地の解消と適正な能吏利用を図り、農地を良好な状態で後世に引き継ぐために活動したい。	無
古市 道則	男	71 歳	農業	平成 23 年 7 月～ 農業委員	シキミ 100 a ヒサカキ 150 a 水稲（WCS）30 a	認定済	地域農業を発展させるために、耕作放棄地が発生しないよう担い手農家の育成等に努めたい。	無
牛野 進一郎	男	62 歳	農業	牛野集落公民館長、西海地区公民館長 南種子町消防団副団長、農業委員	シキミ 55 a ヒサカキ 120 a 水稲 30 a	未認定	新規農業者の育成等、地域農業の発展に寄与したい。	無
河野 律雄	男	71 歳	農業	上中校区公民館書記会計（4 年）、集落公民館長（2 回） 種子島森林組合、J A、熊毛共済組合総代 農業委員協力委員（2 年）、農業委員（平成 29 年 7 月～）	サトウキビ 70 a 甘しょ 60 a 水稲 35 a、花 15 a	未認定	高齢化などによる農業者の減少や農地の荒廃を少しでも減らせるよう、遊休農地の有効利用、農地の集積化を進め、農業従事者を増やしたい。	無
石堂 かよ子	女	67 歳	農業	平成 14 年 7 月～ 農業委員（6 期） 平成 29 年 7 月～ 南種子町農業委員会会長	水稲 210 a、いも 20 a WCS 520 a、シキミ 60 a サトウキビ 20 a、ヒサカキ 40 a	未認定	耕作放棄地の解消に努め、農地を守り、地域農業の発展に寄与したいと考えている。	無
中畠 一三	男	65 歳	農業	昭和 48 年 3 月 市来農芸高等学校卒業 平成 23 年 5 月～ 南種子町消防団団長 平成 29 年 7 月～ 農地利用最適化推進委員 平成 31 年 4 月～ 平山地区公民館長	水稲 500 a WCS 用稲 100 a 加工用米 100 a	認定済	新規就農者の育成や農地の集積化等を進めるなど、地域農業の発展に寄与したい。	無
高田 真盛	男	60 歳	農業	令和 2 年 3 月 31 日付けで南種子町役場定年退職	サトウキビ 120 a 甘しょ 76 a 水稲 30 a	未認定	定年退職を機に、本町の農業振興発展のため少しでもお役に立ちたいと思い応募しました。	無
寺内 秀昭	男	58 歳	農業 パート	鹿児島県立種子島高等学校普通科卒業 南種子町社会福祉協議会 農業	コシヒカリ 5 反 サトウキビ 2 反 生産牛 3 頭	未認定	新規農業者の育成等、地域農家の発展に寄与したい。	無